


# Safety Data Sheet (EC)No.1907/2006 準拠

## Livos MELDOS Natural Resin Hardening Oil メルドス

製品番号：264

改訂：2018年2月1日

1. 基本情報及び会社情報				
1-1. 基本情報	製品名	Livos MELDOS Natural Resin Hardening Oil メルドス 製品番号：264		
	製造者	LIVOS Pflanzenchemie Forschungs- und Entwicklungs GmbH & Co. KG		
	住所	Auengrund 10 D - 29568 Wieren		
	電話番号	+49(0)5825-88-0	FAX	+49(0)5825-8864
	e-mail	info@livos.de		
1-2. 使用用途	分類	概要：浸透性木材保護ハードオイル（針葉樹） キャビネットの中、ベニア、キッチン家具には不適 適用：内装用木部（家具、フロアなど）		
	補足	特になし		
1-3. 緊急時の お問合せ先	お問合せ先	株式会社イケダコーポレーション		
	電話番号	06-6452-9377		
1-4. 輸入業者	会社名	株式会社イケダコーポレーション		
	住所	〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島4丁目8-28 FJビル3F		
	電話番号	06-6452-9377	FAX	06-6452-9378
	HP	www.iskcorp.com	e-mail	info@iskcorp.com
2. 危険有害物の要約				
2-1. 物質または 混合物の分類	危険分類： 吸引性呼吸器有害性：ASP.Tox.1 水生環境有害性：Aquatic Chronic 3 危険有害性情報： 飲み込んで気道に入ると生命に危険の恐れ 長期的影響により水生生物に有害			
2-2. ラベル要素	ラベル要素の為の有害性成分（物質）： Isoaliphate（イソアリファアテ） Myrcen（ミルセン） D,L-alpha-Pinen（ $\alpha$ -ピネン）			

<p>2-2. ラベル要素</p>	<p>シグナルワード： 危険</p> <p>ラベル：</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>危険有害性情報：</p> <p>H304 飲み込んで気道に入ると生命に危険の恐れ</p> <p>H412 長期的影響により水生生物に有害</p> <p>注意：</p> <p>P301+P330+P331 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。</p> <p>P237 環境への放出を避けること。</p> <p>P501 内容物/容器は地域条例に従って廃棄すること。</p> <p>P405 施錠して保管すること。</p> <p>特定の混合物に関する特別なラベリング：</p> <p>EUH208 リモネン（オレンジオイル）、コバルト（2+）塩が含まれ、アレルギー反応を引き起こすことがある。</p>	
<p>2-3. その他の危険</p>	<p>塗装時に使用したウエス、刷毛、研磨パッド、スポンジ等は、植物油の吸収によって自然発火の危険性があるため、密閉した金属容器又は、水に浸してから処分する。</p> <p>製品自体は自然発火しない。</p> <p>換気が不十分な状態で使用すると、爆発性／可燃性混合物が発生する事がある。</p>	
<p>3. 組成及び成分情報</p>		
<p>3-2. 化学的特性</p>	<p>化学的特性</p>	<p>全成分：</p> <p>イソアリファーテ、アマニ油、アマニスタンドオイル天然樹脂エステル、アマニスタンドオイル、オレンジオイル、無鉛乾燥剤（Co, Zr）</p>
	<p>有害成分</p>	<p>イソアリファーテ（Isoaliphate）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ CAS No.90622-58-5</li> <li>・ EC No.918-167-1</li> <li>・ REACH No.01-2119472146-39</li> <li>・ (EC)No.1272/2008[CLP]準拠に従って分類： Asp.Tox.1:H304</li> <li>・ 割合 50～&lt;70%</li> </ul> <p>(R)-p-メンタ-1、8-ジエン、d-リモネン((R)-p-mentha-1、8-diene、d-limonene)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ CAS No.5989-27-5</li> <li>・ EC No.227-813-5</li> <li>・ Index No.601-029-00-7</li> <li>・ (EC)No.1272/2008[CLP]準拠に従って分類：</li> </ul> <p>Flam. Liq. 3, Skin Irrit. 2, Skin Sens. 1, Aquatic Acute 1 (M-Factor = 1), Aquatic Chronic 1; H226</p> <p>H315 H317 H400 H410</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 割合 .1～&lt;1%</li> </ul>

3-2. 化学的特性	有害成分	<p>コバルト(2+)塩</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ CAS No.136-52-7</li> <li>・ REACH No.01-2119524678-29</li> <li>・ (EC)No.1272/2008[CLP]準拠に従って分類： Repr. 2, Eye Irrit. 2, Skin Sens. 1, Aquatic Acute 1(M-Factor=1), Aquatic Chronic 3; H361fH319 H317 H400 H412</li> <li>・ 割合 .1～&lt;1%</li> </ul> <p>※ H と EUH 書類に関する全文は、セクション 16 を参照</p>
4. 応急処置		
4-1. 応急処置の説明	<p>吸 入</p> <p>皮膚接触</p> <p>目に入った場合</p> <p>飲み込んだ場合</p>	<p>新鮮な空気の中で安静にする。気道に刺激がある場合は、医師の診察を受ける。</p> <p>水と石鹼で洗い流す。</p> <p>汚れた服を脱ぎ、再利用する場合は、洗ってから使用する。</p> <p>すぐに大量の流水で慎重かつ十分に洗い流す。刺激が残る場合は、眼科医で診察を受ける。</p> <p>無理に嘔吐させない。直ちに医師の診察を受ける。</p>
4-2. 重要な症状と影響（急性・遅発）	入手可能な情報なし	
4-3. 医師の診察と特別な治療	病状により処置する。	
5. 火災時の措置		
5-1. 消火剤	<p>適切な消火剤： 二酸化炭素（CO2）、消火粉末、水噴霧ジェット。火災部周辺に消火対策を施す。</p> <p>不適消火剤：ウォータージェット</p>	
5-2. 物質/混合に伴う特別な危険性	<p>塗装時に使用したウエス、刷毛、研磨パッド、スポンジ等は、植物油の吸収によって自然発火の危険性があるため、密閉した金属容器又は、水に浸してから処分する。</p> <p>製品自体は自然発火しない。</p>	
5-3. 消防士へのアドバイス	火災の際は、自給式呼吸器を着用する。	
追加情報	<p>水噴霧ジェットは、人体の保護、危険にさらされた容器の冷却に使用する。</p> <p>汚染した消火用水は別で回収する。排水溝や地表に放置することはできない。</p>	
6. 漏出時の措置		
6-1. 人体に対する予防措置、保護具及び緊急処置	<p>防護服を使用する。</p> <p>十分な換気を行う。</p>	
6-2. 環境に対する予防措置	地表や排水へ製品を排出してはならない。	
6-3. 洗浄の方法・材料	<p>液体結合性材料（砂、珪藻土、酸、結合剤等）で吸収させる。</p> <p>廃液は地域条例に従って廃棄する。</p>	
6-4. 他章の参照	<p>安全な取扱い：第 7 章を参照してください。</p> <p>保護具：第 8 章を参照してください。</p> <p>廃棄：第 13 章を参照してください。</p>	

7. 取扱い及び保管上の注意		
7-1. 取扱い上の注意	<p><b>安全な取扱いに関するアドバイス：</b>                  容器は密閉する。                  十分な換気を行う。</p> <p><b>火災及び、爆発防護に関するアドバイス：</b>                  発火源から遠ざける（喫煙厳禁）。熱から遠ざける。</p>	
7-2. 安全な保管の条件	<p><b>保管室と容器の必要条件：</b>                  涼しく、換気の良い場所で保管する。                  熱から遠ざけること。</p> <p><b>安全な保管に関するアドバイスと条件：</b>                  特別な処置は必要ありません。</p>	
7-3. 具体的な使用用途	内装用木部（家具、フロアなど） 浸透性木材保護ハードオイル（針葉樹） キャビネットの中、ベニア、キッチン家具には不適	
8. ばく露防止及び保護措置		
8-2. 露出制限・管理	保護と衛生対策  目と顔の保護 手の保護  皮膚の保護 呼吸の保護	汚れた衣類を脱ぐ。 休憩前と作業の後はよく手を洗う。 作業中は飲食を避ける。 保護メガネを着用する 化学物質を取り扱う際は、化学薬品に強い保護手袋を着用する。 具体的な作業場所での化学物質の濃度、量により機能的に選択する。特別な使用方法に関しては、保護手袋の供給業者と共に、化学物質の耐性チェックを行うことを推奨する。 保護服を着用する。 換気が十分でない場所では、呼吸用保護具を着用する。
9. 物理的及び化学的性質		
9-1. 物理的情報	形 状 色 匂 い pH 値 沸点/沸点範囲 引火点 可燃性 固体 ガス 爆発性	液体 ライトイエロー 独特 該当なし >100℃ >61℃ 該当なし 該当なし 換気が不十分な状態で使用すると、爆発性／可燃性混合物が発生する事がある。

<p>9-1. 物理的情報</p>	<p>爆発範囲                  下限                  上限                  発火温度                  自然発火温度                  固体                  ガス                  熱分解温度                  酸化特性                  蒸気圧                  比重                  水溶性                    その他の溶媒に                  おける溶解度                  分配係数                  流動時間                  蒸気密度                  蒸発速度</p>	<p>&gt;200°C                    該当なし                  該当なし                  未定                  データなし                  未定                  約 0.84 g/cm<sup>3</sup>/20°C                  不溶性                  この物質は水に不溶であることが知られているため、研究を実施する必要はない                  未定                  未定                  31.66 3 DIN EN ISO 2431                  未定                  未定</p>
<p>9-2. その他の情報</p>	<p>固形分</p>	<p>未定</p>
<p>10. 安定性及び反応性</p>		
<p>10-1. 反応性</p>	<p>規定に従って処理・保存において有害な反応なし。</p>	
<p>10-2. 化学的安定性</p>	<p>通常の周囲温度で安定して貯蔵できる</p>	
<p>10-3. 危険反応</p>	<p>既知の有害な反応はありません。</p>	
<p>10-4. 回避条件</p>	<p>熱から遠ざける。</p>	
<p>10-5. 互換性の無い材料</p>	<p>酸と混ぜない。強酸化剤</p>	
<p>10-6. 有害な分解生成物</p>	<p>有害な分解生成物は知られていない。</p>	
<p>11. 有害性情報</p>		
<p>11-1. 毒物学的作用の情報</p>	<p>急性毒性</p>	<p>利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。                  化学名：イソアリファーテ (Isoaliphate)                  ・ CAS No.90622-58-5                  ・ 暴露経路：経口                  ・ 対象種：ラット                  ・ LD50：&gt;5,000mg/kg                  ・ 暴露経路：皮膚                  ・ 対象種：ラビット                  ・ LD50：&gt;5,000mg/kg</p>

11-1. 毒物学的作用の情報	急性毒性	<p>化学名：(R)-p-メントール-1、8-ジエン、d-リモネン ((R)-p-mentha-1、8-diene、d-limonene)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・CAS No.5989-27-5</li> <li>・暴露経路：経口</li> <li>・対象種：ラット</li> <li>・LD50：&gt;2,000mg/kg</li> <li>・暴露経路：皮膚</li> <li>・対象種：ラビット</li> <li>・LD50：&gt;2,000mg/kg</li> </ul> <p>情報源：IUCLID</p>
	腐食／刺激効果	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
	過敏性	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
	STOT*単独暴露	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
	長期影響	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
	発がん性・変異原性・毒性	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
吸引性呼吸器有害性	飲み込んで気道に入ると生命に危険の恐れ。	
12. 環境影響情報		
12-1. 毒性	魚に対する毒性	<p>製品はテストされていない。</p> <p>化学名：イソアリファート (Isoaliphate)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象種：魚</li> <li>・LC50：&gt;1,000mg/l</li> <li>・暴露時間：96h</li> </ul> <p>化学名：(R)-p-メントール-1、8-ジエン、d-リモネン ((R)-p-mentha-1、8-diene、d-limonene)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象種：ファットヘッドミノール</li> <li>・LC50：0.7mg/l</li> <li>・暴露時間：96h</li> </ul>
	藻類に対する毒性	<p>化学名：イソアリファート (Isoaliphate)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象種：藻類</li> <li>・ErC50：&gt;1,000mg/l</li> <li>・暴露時間：72h</li> </ul> <p>化学名：コバルト(2+)塩</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象種：水性植物</li> <li>・ErC50：0.528mg/l</li> </ul>
	甲殻類に対する毒性	<p>化学名：イソアリファート (Isoaliphate)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象種：オオミジンコ</li> <li>・EC50：&gt;1,000mg/l</li> <li>・暴露時間：48h</li> </ul> <p>化学名：(R)-p-メントール-1、8-ジエン、d-リモネン ((R)-p-mentha-1、8-diene、d-limonene)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象種：オオミジンコ</li> <li>・EC50：0.42mg/l</li> <li>・暴露時間：48h</li> </ul>

12-2. 残留性及び分解性	製品はテストされていない。	
12-3. 生体内蓄積の可能性	製品はテストされていない。 分配係数 n-octanol/water 化学名：(R)-p-メンタ-1、8-ジエン、d-リモネン ((R)-p-mentha-1、8-diene、d-limonene) ・ CAS No.5989-27-5 ・ Log Pow：4.23	
12-4. 土壌中の流動性	製品はテストされていない。	
12-5. PBT と vPvB の評価	製品はテストされていない。	
12-6. その他の悪影響	入手可能な情報なし	
詳しい情報	排水溝や土壌にそのまま廃棄してはならない。	
13. 廃棄上の注意		
13-1. 廃棄物処理	推奨	排水溝や土壌にそのまま廃棄してはならない。 廃液は地域条例に従って廃棄する。
	汚染した梱包	大量の水で洗う。空の容器は再利用することができる。
14. 輸送上の注意		
陸上輸送 (ADR/RID)		
その他の該当する情報	輸送規制に該当する危険物ではありません。	
内陸水路輸送 (ADN)		
その他の該当する情報	輸送規制に該当する危険物ではありません。	
海上輸送 (IMDG)		
その他の該当する情報	輸送規制に該当する危険物ではありません。	
航空輸送 (ICAO)		
その他の該当する情報	輸送規制に該当する危険物ではありません。	
14-6. ユーザーの為の特別な注意事項	入手可能な情報なし	
14-7. マルポール条約 73/78 付属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送	適用なし	
15. 適用法令		
15-1. 安全・健康及び環境に関する法令/物質または混合物に関する特別法	EU 規制情報：2010/75/EU (VOC)：53% 2004/42/EC (VOC)：445g/l 追加情報：850/2004/EC, 79/117/EEC, 689/2008/EC 水質汚染クラス (D)：2-水の汚染	
15-2. 化学物質安全性評価	混合物の安全性評価は行っていない。	

<p>16. その他の情報</p>	
<p>H と EUH に関する記述</p>	<p>H226 引火性液体および蒸気  H304 飲み込んで気道に入ると生命に危険の恐れ  H315 皮膚を刺激  H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ  H319 強い眼刺激  H361f 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い  H400 水生生物に強い毒性  H410 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性  H412 長期的影響により水生生物に有害  EUH208 リモネン（オレンジ油）、コバルト（2+）塩が含まれ、アレルギー反応を引き起こすところがある。</p>
<p>備考</p>	<p>当 SDS にて提供される情報は、現在知りうる知見、事例、公表されたデータを基にしたものである。当 SDS は製品の安全な取扱い、使用、保管、運搬の指導を目的としたもので、保証や品質の仕様を約束するためのものではない。この情報は他の製品に転用することは出来ない。当 SDS は製品の詳細と、混合することが推奨されない物質や、推奨されない作業に関連した情報である。当 SDS は安全面に関する情報だけを含み、製品情報または製品仕様書ではない。</p>